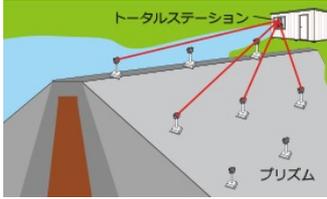
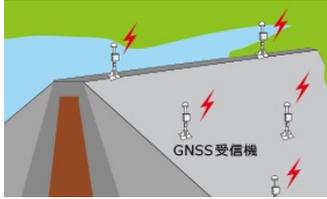


ダム標的装置との比較表

	自動視準トータルステーション	GNSS(GPS/GLONASS)	ダム標的装置
観測概念	観測場所に設置したトータルステーションから放たれる光波を使用し、測点の反射プリズム位置の3次元データを取得後、専用計測処理ソフトウェア上で解析することによりダムの動態変位を観測する。	予め定めた観測ポイント上にGPSアンテナと受信機を据付、GNSS衛星から発信される電波を一定時間受信し測点データを取得する。取得データは専用解析ソフトにより演算され、ダム動態変位値を出力する。	予め定めた観測ポイント上にセオドライト(トランシット)と移動標的を据付、望遠鏡で標的上のスケールを直読することによりダムの変位を観測する。上下流方向と、鉛直方向の観測は、別々の方式で観測を行う。
観測イメージ			
現場測定員	0人	0人	2~4人(水平、鉛直同時作業)
使用機材	自動視準トータルステーション、反射プリズム	GNSS	セオドライト、レベル
測定方法	3次元自動計測	3次元自動計測	測点に直接計器を設置して手測り
データ閲覧	WEBブラウザ(K-Cloud)	WEBブラウザ(K-Cloud)	なし
成果品出力	K-Cloudから出力	K-Cloudから出力	野帳より手で計算
確認手段	即時データ解析→閲覧	即時データ解析→閲覧	後解析結果で確認
記録方法	PCのデータベースへ直接記録	PCのデータベースへ直接記録	野帳へ手で記入